

羽田空港



十川 拓也 議員

Q 飛行経路の見直しの現状は

議員 羽田空港飛行経路の見直しの現状は。騒音、落下物の影響、住民説明はどうなっているか。

市民生活部長 新経路は、南風時の15時から19時の間、国際線を1日50便程度増便。好天時は美女木や笹目地区を1時間当たり14便程度、悪天時は上戸田、新曽、笹目地区を30便程度が通過予定。騒音は68デシベル程度、現状の戸田市役所付近住宅街でのトラック通過レベルである。騒音対策では新材料体系を導入、騒音低減や測定局

◀機能強化のため国際線の増便が計画されている羽田空港 (羽田空港フォトギャラリーから)



高橋 秀樹 議員

スポーツセンター

Q 冷房設備の整備を

A 令和4年から空調等の改修を行う

議員 今年の夏は暑いこともあり、スポーツセンターの冷房が機能しない状況にある。8月の第1競技場は10時で32度あった。冷房設備の整備をお願いしたい。緊急対応として、屋根に散水することは考えられないか。

市民生活部長 スポーツセンターの空調設備は、近年の猛暑の影響で十分な冷房ができていない。令和4年からスポーツセンターの大規模改修工事を予定しており、空調や照明、床等の改修を行う。

スポーツセンターの敷地内に喫煙所の設置を

議員 喫煙者は男性で30%弱いるのに、喫煙所も整備しないで、禁煙を実施した。駐車場の喫煙所は遠く、雨の日は利用されない。ス



▲敷地内は全面禁煙とされている 戸田市スポーツセンター

を設置し結果の公開を予定。落下物対策では設計・製造・整備の徹底を働きかける。情報は市ホームページ、SNS、広報紙で発信。

「EdTech」リーディングスキル 取り組みの現状は

議員 戸田市が進めている教育とテクノロジを組み合わせた新たな学び「EdTech」と、汎用的な基礎的読解力「リーディングスキル」の取り組みの現状は。

教育部長 EdTechでは、AI搭載ドリル教材等による最適化学習、遠隔教育等を推進。リーディングスキルでは、市内小6から中3までの児童生徒がICTを活用しテストを受検。結果を踏まえ、正確な読み取りの能力を高め授業への改善を進めている。

一般質問

高齢者福祉

本田 哲 議員

Q 難聴者への補聴器購入助成制度の創設を

議員 戸田生活と健康を守る会から「難聴者のための補聴器助成制度の実施を求める要望書」が115筆の署名とともに市に提出された。難聴によるコミュニケーション能力の低下が、うつや認知症などの原因になっていると指摘され、WHOも「普通の会話が聞き取りづらい」という41デシベル以上の「中等度」からの早期利用を奨励していることから、高齢難聴者への補聴器購入助成制度の創設が必要と考える。市の見解を伺う。

の声を伺い、本事業の有効性や課題を整理する中で、補助制度の必要性を判断していきたい。

駅自転車駐車場利用料引き下げを

議員 定期利用者を増やすため、利用料を引き下げざるべき。

市民生活部長 現時点で利用料金の引き下げを実施する予定はない。

議員 JRの土地賃借料を全て利用者負担させると判断はおかしい。市が責任を持つて公費で負担すべき範囲があると考える。受益者負担の再検証を要望する。

難聴の程度	平均聴力レベル	聞き取りの状態
軽度難聴	25dB 以上-40dB 未満	小さな声や騒音下での会話の聞き間違いや聞き取り困難を自覚する。会議などでの聞き取り改善目的では、補聴器の適応となることもある。
中等度難聴	40dB 以上-70dB 未満	普通の大きさの声の会話の聞き間違いや聞き取り困難を自覚する。補聴器の良い適応となる。
高度難聴	70dB 以上-90dB 未満	非常に大きい声か補聴器を用いないと会話が聞こえない。しかし、聞こえても聞き取りには限界がある。
重度難聴	90dB 以上	補聴器でも、聞き取れないことが多い。人工内耳の装用が考慮される。

◀日本聴覚医学会：難聴対策委員会報告 - 難聴（聴覚障害）の程度分類 AUDIOLOGY JAPAN-57,258-263,2014 より作成

DV被害者支援

むとう 葉子 議員

Q 配偶者暴力相談支援センターの機能追加を

A 支援策を引き続き検討する

議員 DV被害者への制度利用案内について①現状は②職員研修を行い、相談窓口を周知するべき。

市民生活部長 ①関係各課で適切に対応。必要に応じて福祉保健センターに案内②毎年、職員に男女共同参画研修を実施。相談窓口の周知は、公共施設にポスターを掲示、ホームページや戸田市男女共同参画情報誌「つばさ」に掲載。

を追加し、被害者支援するべき。

市民生活部長 どのように支援を行っていくか、引き続き検討する。

高齢者の支援を

議員 厚労省は7月、高齢者世帯の収入は「年金のみ」が半数を超え、「生活が苦しい」と発表①介護保険料を引き下げるべき②エアコン設置の助成金給付を。

福祉部長 ①高齢者人口の増加で保険料を引き下げることは難しい②実施は困難。クールオアシスの設置等で熱中症予防に努める。

一般質問

議員 窓口が代わり、何度も被害を受けた状況を話すリスクを考えれば、戸田市のDV相談窓口に配偶者暴力相談支援センターの機能



▲あいパルで開催された男女共同参画の視点で考えるDV防止イベント